

コロナに負けない!

すこやかな子育てを 応援しています!

健康課では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のもと、各種母子保健事業を実施していません。外出することによる不安をお持ちの人もおられると思いますが、みなさんが安心して事業を利用いただけるよう、さまざまな対策をとっています。取り組み内容について紹介します。

母子保健事業における 感染防止対策

どの事業においても以下のよう
な共通の対策を行っています!

- 事業利用時の体調確認(検温・症状の有無等)
- マスク着用の勧奨
- 入退室時の手指消毒の勧奨
- 定期的な換気
- 室内(ドアノブ等)や使用物品の消毒

事業ごとにこんな対策を
行っています!

乳幼児健診

対象の人の受付時間をずらし、少人数で実施しています。

集団指導など密になる項目は中止、個別対応をしています。

※お子さんの健康状態を定期的に確認し相談する大切な機会となつていきますので、適期の受診をお願いします。

乳幼児健康相談

予約制の個別対応とし、内容は従来どおり、身体計測や各種相談を実施しています。

離乳食教室

予約制の少人数で実施しています。試食等は中止し、離乳食の進め方についてのお話や相談などを実施しています。

事業利用者のみなさんへ お願いしたいこと

- 来所前に体温測定の実施や体調に問題ないことを確認してください。体調がすぐれないときは参加を見合わせましょう(別日をご案内します)。
- 参加時はマスクの着用や手指消毒をお願いします。
- 帰宅後はお子さん、保護者ともに手洗いなどの感染対策を

しっかり行いましょう。

子育て世代包括支援センター をご利用ください

コロナ禍の影響により、お子さんを連れての外出等が減っているのではないのでしょうか。それにより保護者のみなさんも育児の不安や悩みを誰かに話したり、外出によるストレスや発散が難しくなっていると思います。

市では、今年4月に子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援をめざし、さまざまな母子保健事業や子育て支援事業を行っています。また、各振興事務所には保健師が駐在しており、身近な相談窓口になっています。お気軽にご相談ください。みなさんのすこやかな子育てを応援しています!

大和保健福祉センターやまつじ

88・4511または各振興事務所駐在保健師



水柱

郡上市消防本部



暖房器具を 使用する前に

暑い夏も終わり、日に日に涼しくなつて過ごしやすい時期となりました。

これから晩秋を迎え、朝晩、冷え込んでくると、暖房器具を使用する機会が増えることから、事前に点検し、寒さを迎える準備を始め、火災予防に努めましょう。



点検項目

- ◎電源コードの傷やひび割れ、断線していないか。
- ◎電源コードの取付け部やコード、プラグに傷、変形やふくれはないか。
- ◎熱さを調整するコントローラーに不具合はないか。
- ◎ペレットストーブや薪ストーブの排気管・煙突などに亀裂や錆はないか、煤やごみがたまっていないか。
- ◎ペレットストーブやファンヒーターのフィルターや温風吹出口に埃がたまっていないか。

ないか。

- ◎暖房器具から、煙、異臭、異音がないか。
- ◎ファンヒーター等の本体から油漏れなどがないか。

暖房器具による火災に注意

- ◎洗濯物は、暖房器具の上に干さない。
- ◎暖房器具の周りには、燃えやすい物を置かない。
- ◎スプレー缶やカセットボンベを暖房器具のそばに置かない。
- ◎給油は必ず灯油を使用し、火を消してから行い、給油後は、タンクのキャップがしっかり閉まっているか確認する。
- ◎就寝前や外出するときには、必ず火を消す。



消防本部
67・0119